

資材勉強会では、アクトプラス（アイアンドアール社）、海藻粉末（ア宁德ス貿易社）、E B a エコ・オスマック・キトサン（エーテック社）についてご説明いただきました。  
 それぞれたいへん興味深いお話をさせていただきましたので、簡単に講演内容について記載させていただきます。これらの商品について使い方などのご質問等ございましたら、事務局までご連絡ください。

事務局  
 株式会社 井手商会  
 電話 (0248) 41・2621  
 ファックス (0248) 41・2622

### ◆アクトプラス

資材勉強会のトップバッターは、アイアンドアール株式会社片岡氏。今回はニームオイル「NewニームアクトLG」についてお話をいただきましたが、今回は新製品の「アクトプラス」についてお話いただきました。

りますが、実際には害虫対策として利用していただく効果的のようです。害虫忌避の効果はニームオイルに劣りますが、虫が見えてくるときに散布するとその効果は抜群です。もちろん、100%植物起源の材料で作られているため安心してお使いいただけます。

この商品は、クララ（苦参）などを中心とした漢方薬と糖蜜が主成分で、土壌改良剤として販売されてお



ただ、この商品はニームオイルとは異なりマルハナバチ・ミツバチにも効果をあげてしまうため、ご利用される場合はハチを隔離して使用してください。液体タイプと粉末タイプがございますので用途に合わせてご利用ください。  
 使い方の詳細は〇二四八（四一）二六二一まで。

### ◆海藻粉末

今回は初めての参加となりましたア宁德ス貿易の貴様には「海藻粉末」についてお話いただきました。

当会でも、ミネラル（微量要素）として「天然ミネラル1」を葉面散布するよう指導してきましたが、やはり土壌改良の段階でたつぷりと微量要素をいれてあげることで、発根を促進し病気に強い作物を作ることが出来ます。

また、この商品の特徴として、アミノ酸、特に味の素などにも使われているグルタミン酸をたつぷりと含有しており、これが作物に糖度・旨み・コクを与えてくれます。  
 収量についても、富山県農業改良普及センターでの白ネギ試験において、定植数量に対する収穫率が約85%なのに対して、95%以上という結果を残しているそうです。それまでM・Lサイズが主流だったのに対し、海藻粉末を利用した場合は2Lの割合が高くなりました。

### ◆E B a エコ



E B a エコは、今年から当会で使用を開始しました。使用された会員のお話ですとたいへん効果が高いというものでした。

この商品のポイントは、土壌を瞬時に団粒化してしまうということです。土壌の団粒化は、根張りを促進させたり保水力・保肥力をあげるために必要ですが、今までは土壌改良材や堆肥を投入しても何年もかかるたいへんな作業でした。しかし、この資材は灌水後瞬時に土壌を変化させることが出来ます。  
 さらに特筆すべき点は、どんな土壌でも使用可能だということ。利用される場合には、たつぷりの水と一緒に灌水してください。水分が少なくいと土壌の奥まで団粒化できません。

### ◆オスマック

E B a エコで土壌改良をする際に、ぜひ一緒にご利用いただきたいのがこちらのニューオスマックです。

この商品は、一言でいうと浸透剤で、E B a エコと一緒に利用すると、土壌の隅々まで浸透し、液肥等の農業資材や雨水・灌水の水を根圏域まで、むらなく、効率よく、湿潤、浸透させ、土壌の水分バランスを良好に保ちます。また、固定化した燐酸を有効態にし、施肥効果をあげることが出来ます。

また、オスマックがセンチュウの組織に浸透することから、2つの商品を併用

### ◆キトサン

キトサンを利用した資材は、様々なメーカーからいろいろな商品が販売されていますが、その効果もまちまちです。

キトサンは、かにの甲羅から抽出したキトサンとブドウ糖を主成分とした植物活性剤です。

することでセンチュウ対策にも効果をあげています。センチュウ対策として利用される際には、ニーム顆粒やTB21エースなどの資材をすべて投入した後でたつぷりの水といっしょに灌水してあげてください。

オスマック単体としては、展着剤の代わりとして使うことも可能で、その際は農薬等の使用量を少なくして利用してください。浸透効果が高いため、少量で効果が上がります。



効果としては、静菌作用、耐病性向上、生理障害の予防・対策、放線菌の増加、植物細胞の活性化などがあげられます。

葉面散布で利用される際には1,000倍で、灌水される場合には300坪当たり原液で1〜2リットルをチューブで流してください。